

令和2年度実施計画分 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 活用事業の実施状況及び事業効果

No.	事業名	所管課	事業概要	総事業費 (円)	臨時交付金 充当額(円)	事業始期	事業終期	実施状況	事業効果
1	宿泊事業雇用調整助成事業	誘客推進課	事業活動の縮小等を余儀なくされた市内事業所に対し、雇用確保に必要な経費の一部を助成し、雇用の継続を促す。	696,644	689,000	R2.4	R2.6	助成件数 10件	宿泊事業者に対して雇用確保に必要な経費の一部を助成したことで、従業員の雇用の継続に繋がった。
2	宿泊施設(衛生強化・経営安定化)支援事業	誘客推進課	宿泊施設における感染抑止のための衛生管理を強化するとともに、施設の維持管理等を適正に行えるよう支援し、本市の基幹産業である宿泊産業の経営安定化を図る。	171,257,650	169,545,000	R2.4	R3.3	助成件数 延129件	コロナ禍において打撃を受けた宿泊業に緊急的な支援ができた。
3	新型コロナウイルス感染症対策事業	防災対策課	サージカルマスク、アルコール消毒液及び感染防護服セット等を購入し、必要に応じて公的施設等に配布する。	64,530,664	63,885,000	R2.4	R3.3	購入数量 マスク 約60万枚 アルコール消毒液 約930リットル 防護服・ガウン 約6,200着 非接触型体温計 100個	新型コロナウイルス感染症対策に必要な物品を公共施設等に配付したことで、感染拡大防止を図ることができた。
4	飲食店感染拡大防止協力金事業	商工振興課	感染拡大の予防策として、自主的に休業する市内飲食店舗に協力金を支払う。	78,400,000	77,616,000	R2.4	R3.3	協力金支給件数 392件	感染拡大防止のため、自主的に休業した飲食店への支援を行うことができた。
5	飲食業テイクアウト等推進事業	商工振興課	飲食業の売上確保のため、テイクアウト・デリバリー形態に参入する店舗の初期投資費用の一部助成及び、推進事業者の取組みを支援する。	9,896,437	9,797,000	R2.4	R3.3	・テイクアウト・デリバリー参入支援 82件 ・テイクアウト・デリバリー推進事業 8件	コロナ禍における、飲食店の売上確保のための支援を行うことができた。
6	病院事業会計繰出(医療センター発熱外来用診察室整備事業繰出金)	財政課、 医療センター管理部 企画経営課	病院事業会計に繰り出し、発熱外来用診察室を整備する。	8,401,125	7,617,000	R2.8	R3.3	医療センターにおける発熱外来用診察室整備事業に係る経費を繰出	医療センターにおいて、発熱外来用診察室の整備による感染防止対策が実施できた。
7	ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業	子育て支援課	ひとり親世帯の生活を支援するため、児童扶養手当受給世帯に対しての臨時特別給付金を給付する。	50,791,923	50,284,000	R2.5	R3.3	・1回目 R2.4月分(3月分を含む)の児童扶養手当の受給者に給付(1世帯5万円) 525人 ・2回目 R3.1月分の児童扶養手当の受給者に給付(1世帯5万円) 489人	コロナ禍における、ひとり親世帯の生活を支援することができた。
8	会計年度任用職員緊急雇用事業	総務課	新型コロナウイルス感染拡大の影響で、解雇や内定取り消しとなった市民等を対象に、市が会計年度任用職員として任用することで市民の雇用を維持する。	4,352,724	4,309,000	R2.5	R3.3	会計年度任用職員緊急雇用 3人	新型コロナウイルス感染拡大の影響で、解雇や内定取り消しとなった市民等を会計年度任用職員として任用することで、市民の雇用の維持に寄与することができた。
9	かが応援商品券事業	商工振興課	マイナンバーカードの保有者及び申請者に市内飲食店や小売店で使用できる商品券を配布し消費拡大を図る。	253,720,179	253,453,000	R2.5	R3.12	商品券(1冊5,000円分)配付数 令和2年度 46,189冊 令和3年度 2,546冊	マイナンバーカードの交付申請者と保有者に対し、市内の中小小売店・飲食店・旅館等で使える「かが応援商品券」を配付したことで、マイナンバーカードの交付率向上と市内での消費喚起に繋がった。
10	事業者応援給付金給付事業	商工振興課	売上が令和2年1月から同年12月のうち前年同月比で30%以上減少した事業者に対し、事業継続の応援金10万円を支給する。	238,400,000	217,457,000	R2.5	R3.3	・事業者応援給付金(第1弾) 2,189件 ・事業者応援給付金(第2弾) 195件	売上が減少した市内中小事業者に経済的支援を行うことができた。

No.	事業名	所管課	事業概要	総事業費 (円)	臨時交付金 充当額(円)	事業始期	事業終期	実施状況	事業効果
11	水道事業会計繰出金、下水道事業会計繰出金(上下水道料金の減額繰出金)	財政課、経営企画課	事業活動の縮小を余儀なくされた事業所の経済的支援のため、休業協力事業者等の上下水道基本料金の1か月分を減免する。	3,579,950	3,544,000	R3.3	R3.3	上下水道料金の減免に係る費用を繰出	上下水道基本料金の1か月分を減免したことで、事業所への経済的支援を行うことができた。
12	庁舎管理費(新型コロナウイルス感染症拡大予防対策)	財政課	庁舎等の感染防止対策のための、飛沫感染防止用パーティションや消毒液を購入するほか、市役所のサテライト勤務のため携帯電話やコピー機の設置	1,178,189	990,000	R2.4	R3.3	・飛沫感染対策用パーティション購入数 28個 ・庁舎及び分散勤務場所除菌用品等購入ほか	市庁舎等で飛沫感染対策や分散勤務に必要な物品を整備したことで、感染拡大予防ができた。
13	KAGAあんしんネット推進事業	スマートシティ課	観光客の減少により生活の足としても運用している観光周遊バスの経営に大きな影響を生じていることから、周遊バスを運営する交通機関を支援し路線を維持する。	11,752,147	11,634,000	R2.6	R3.3	生活バス路線維持等対策事業補助金を周遊バス事業者に交付	コロナ禍により、維持が困難となっていたバス事業者に必要な支援を行うことで、地域交通の維持に繋げることができた。
14	(削除)								
15	高リスク者への感染予防指導と市医療センターとの検査連携体制の整備	健康課	重症化しやすい高リスク者に対し、かかりつけ医と連携して感染予防に取り組むとともに、かかりつけ医と加賀市医療センターとの検査連携体制を整備する。	12,360,163	11,991,000	R2.8	R3.3	感染症予防バス(手帳形式の体温の記録や感染チェックリスト)を15,000冊作成し、かかりつけ医への定期受診時に感染予防指導とマスク等の配布、並びに検査が必要と判断された場合に紹介を実施	高リスク者への感染予防指導等を実施したことで、感染予防を図ることができた。
16	介護サービス利用者、高齢者に対する感染予防策の周知等	地域福祉課、ふれあい福祉課、長寿課	高齢者世帯や要介護認定者等に対し、「新型コロナウイルス感染症の予防策」や「フレイル予防」などを重層的に周知することにより、新型コロナウイルスの感染防止と健康維持に繋げる。	8,227,717	7,863,000	R2.8	R3.3	高齢者や要介護者等に対して感染予防策やフレイル予防などの重層的な周知を、民生委員等に委託して実施	感染予防策を周知したことで、感染防止と健康維持に繋げることができた。
17	高齢者及び障がい者施設へのクラスター感染予防対策	長寿課	感染時の重症化リスクが高い高齢者等施設において、施設職員に対し感染予防対策についての専門家による研修を行うことで、施設内での感染を防ぐ体制を整える。	195,360	193,000	R2.8	R2.12	高齢者及び障がい者施設職員を対象とした、新型コロナウイルス感染症対応力向上研修会を開催	施設職員に対して研修会を実施したことで、施設内での感染予防に繋げることができた。
18	新型コロナウイルス感染予防講習会実施事業	商工振興課	市内の飲食店と旅館の関係者を対象に感染予防を目的とした講習会を開催し、感染拡大の防止を図る。	608,385	602,000	R2.8	R2.11	市内の飲食店と旅館の関係者を対象に新型コロナウイルス感染予防講習会を開催	市内の飲食店と旅館の関係者に感染予防知識の普及啓発ができた。
19	高齢者・障がい者施設の緊急時相互応援協力金	ふれあい福祉課、長寿課	新型コロナウイルス感染症が発生した高齢者施設・障がい者施設に、他の法人から介護職員や看護師等を派遣した際に、協力金等を交付する。	1,000	0	R3.2	R3.3	高齢者・障がい者施設の緊急時相互応援協力体制を構築	協力金の交付実績はなかったが、施設の相互応援協力体制は構築できた。
20	高リスク者(高齢者・基礎疾患のある人)の健康づくりの促進・免疫力向上による重症化の予防	健康課	高リスク者を中心に市民全体でウォーキングをおした健康づくりに積極的に取り組み、免疫力向上を図り、疾病・重症化予防に繋げる。	4,443,422	3,597,000	R2.8	R3.3	健康管理ウェブサービス(タニタアプリ)を活用したウォーキングの促進事業(健康づくりの促進・免疫力向上による疾病・重症化予防事業)を実施	高リスク者の健康づくりの促進・免疫力向上による疾病・重症化予防事業を実施したことで、感染予防・重症化予防に繋げることができた。

No.	事業名	所管課	事業概要	総事業費 (円)	臨時交付金 充当額(円)	事業始期	事業終期	実施状況	事業効果
21	避難所等や公共施設の感染予防対策の充実	防災対策課	避難所等における感染予防品の備蓄等の充実及び、旅館と連携した避難所開設の体制を整備する。(市医療センター分以外)	27,292,815	27,020,000	R2.8	R3.3	・感染予防資機材整備事業 段ボールベッド 1,000セット 段ボールパーテーション 1,000セット 抗ウイルス抗菌シート 1,400枚 抗ウイルス抗菌スプレー 1,000本 ・抗ウイルス・抗菌コーティング事業(消防施設) ・旅館、飲食店等マスク配布事業 531事業所	避難所等における感染予防品の備蓄等を充実させたことで、感染予防対策ができた。
22	病院事業会計繰出(避難所等や公共施設の感染予防対策の充実事業繰出金)	財政課、医療センター管理部 企画経営課	医療センターにおける感染予防施設の設備を充実	766,976	700,000	R2.8	R3.3	医療センターにおける感染予防施設の設備充実に係る経費を繰出	医療センターにおいて、感染予防施設の設備の充実による感染防止対策が実施できた。
23	病院事業会計繰出(先端テクノロジーを活用した感染予防対策事業繰出金)	財政課、医療センター管理部 企画経営課	市医療センターにおいて、自動的に来院者の体温検知を行うとともに、待合スペース等を安全な紫外線で除菌することにより院内の感染防止を図る。	14,205,400	14,063,000	R2.8	R3.3	医療センターにおける先端テクノロジーを活用した感染予防対策事業に係る経費を繰出	医療センターにおいて、先端テクノロジーを活用した感染予防機器の整備による感染防止対策が実施できた。
24	第3子以降誕生祝金給付事業	子育て支援課	新型コロナウイルス感染拡大により、特に影響を受ける第3子以降の出産による多子世帯を応援するため、出生児の世帯にお祝い金を支給する。	22,800,000	22,579,000	R2.8	R3.3	第3子以降誕生祝金給付人数 76人	第3子以降誕生祝金を給付することで、コロナ禍における多子世帯の生活を支援するができた。
25	市民限定 宿泊割引提供事業	誘客推進課	加賀市民限定で、温泉地など市内での宿泊料金の割引サービスを提供し、宿泊業界における需要を喚起し、市内経済の活性化を図る。	143,118,339	141,659,000	R2.7	R3.10	加賀温泉郷・市民宿泊限定「応援リフレッシュ割」第1弾～第3弾利用者数延22,966人	市民のストレス緩和と観光産業における需要喚起を図ることができた。
26	伝統工芸品新分野開拓助成事業	商工振興課	山中漆器・九谷焼の伝統工芸産業に対し、新分野への挑戦を支援し、需要の創出と伝統工芸の新たな発信、ブランド力の向上、販売促進を図る。	30,000,000	29,700,000	R2.7	R3.3	・山中漆器連合協同組合補助金 24,000千円 ・加賀九谷陶磁器協同組合補助金 6,000千円	山中漆器・九谷焼の伝統工芸産業に対して新分野への挑戦を支援し、ブランド力の向上、販売促進に繋がった。
27	温泉旅館魅力開発支援事業	誘客推進課	観光客のニーズに応じた温泉地での新たな体験プログラムを開発する温泉宿泊施設に対して、石川県とともに支援することで、温泉観光地として更なるブランド化を図る。	5,272,000	2,610,000	R2.12	R3.3	助成件数 5件	新たな体験プログラムの開発支援により、温泉旅館の魅力向上に繋がった。
28	販路開拓・生産性向上支援事業	商工振興課	企業が経営を持続させていくため、市内中小企業等が新たな販路の開拓や業務の効率化による生産性向上の取り組みを積極的に行えるよう経費の一部を支援する。	19,776,937	19,579,000	R2.9	R3.3	支援件数 72件	新たな販路開拓や生産性向上の取組を支援することで、市内の中小企業等の経営持続を後押しした。
29	伝統工芸デジタルブランディング推進事業	商工振興課	インターネットを活用した山中漆器・九谷焼のブランディングを行うことにより価値や魅力の発信や新たな販路など、伝統工芸の振興を図る。	4,500,000	4,455,000	R2.9	R3.3	・山中漆器連合協同組合補助金 2,500千円 ・加賀九谷陶磁器協同組合補助金 2,000千円	山中漆器・九谷焼の伝統工芸産業に対してSNSやインターネット等の活用によるデジタルブランディング化を支援し、ブランド力の向上、販売促進に繋がった。

No.	事業名	所管課	事業概要	総事業費 (円)	臨時交付金 充当額(円)	事業始期	事業終期	実施状況	事業効果
30	加賀MaaS実証事業負担金	スマートシティ課	MaaS(交通事業の連携促進)の実装を実現することにより、移動サービスの利便性向上を図り、過度にマイカーに依存しない社会づくりと、誰もが安全で快適に移動できるまちづくりを目指す。	23,468,930	23,234,000	R2.11	R3.3	加賀MaaS実証事業負担金を加賀市地域公共交通活性化・再生協議会に支出	MaaSアプリを使用したデジタルフリーバスの提供の他、輸送サービスの実証実験を行い、利用者の属性に合わせた移動サービスの利便性向上を推進した。
31	石川県温泉資源存続緊急支援事業負担金	誘客推進課	温泉旅館等が負担する、常時稼働が必要な源泉ポンプの共同管理に係る経費負担を軽減する。	8,527,500	8,442,000	R3.2	R3.3	温泉旅館等の源泉、ポンプの修繕等に係る経費を県とともに支援	コロナ禍において打撃を受けた温泉旅館等に緊急的な支援ができた。
32	広域圏事務組合繰出金	商工振興課	新型コロナウイルス感染症により、市場事業者の負担を軽減するため、市場使用料の半年分の30%を減免することから、組合規約の負担割合に基づき繰出金を増額する。	393,000	389,000	R2.9	R2.10	市場使用料減免に係る南加賀広域圏事務組合繰出金(加賀市負担割合13.1%) 393千円	市場使用料を減免し、市場事業者の負担軽減に繋がった。
33	中学校修学旅行キャンセル料補償事業	学校指導課	中学校修学旅行の中止に伴うキャンセル料を補填する。	1,619,518	1,603,000	R2.9	R2.11	中学校修学旅行の中止に伴うキャンセル料を補償	中学校修学旅行の中止に伴う保護者の負担を回避できた。
34	インフルエンザ予防接種助成事業	健康課	高齢者、妊婦などに対して、インフルエンザ予防接種の費用を助成することで、新型コロナウイルス感染症の重症化予防と医療現場のひっ迫防止を図る。	43,430,712	42,693,000	R2.9	R3.3	高齢者、妊婦などに対して、インフルエンザ予防接種の費用を助成	高齢者、妊婦などに対して、インフルエンザ予防接種の費用を助成することで、新型コロナウイルス感染症の重症化予防と医療現場のひっ迫防止を図ることができた。
35	訪日外国人旅行者受入環境整備緊急対策事業費補助金	誘客推進課	国の新型コロナウイルス感染症に関する緊急対応策関係補助金を活用して実施する外国人旅行者受入環境整備事業に対して市も支援を行い、外国人旅行者の受入環境の整備を推進する。	17,309,000	17,135,000	R2.10	R3.3	・基本的ストレスフリー環境整備補助金(Wi-Fi、トイレ洋式化、HP多言語化等8施設) ・バリアフリー環境整備補助金(バリアフリー、スロープ等 6施設)	外国人旅行者が宿泊しやすい環境を整備することで、インバウンドの回復を図ることができた。
36	小中学校 ICT教育環境推進事業	学校指導課	ICTの活用により、全ての子どもたちの学びを保障できる環境をつくる。	7,292,735	3,259,000	R2.7	R3.3	家庭学習のための通信機器、児童生徒学習用PC端末を整備	ICTを活用した家庭学習の環境を整備することで、感染拡大防止に繋がることができた。
37	石川県新型コロナウイルス感染拡大防止協力金負担金	商工振興課	石川県緊急事態措置により休業等を要請する期間において、休業等に協力した県内事業者等に県が支払ったもののうち、市内事業者に対する支給額の1/3を負担する。	33,000,000	32,670,000	R3.3	R3.3	石川県新型コロナウイルス感染拡大防止協力金負担金 261件分	石川県緊急事態措置に伴い休業等に協力した飲食店に対して支援を行うことができた。
38	南加賀地区救急体制支援費	長寿課	地域の救急医療体制を守るため、南加賀急病センター(休日、夜間の重篤でない急病患者のための診療所)がコロナ禍により経営に大きな影響を受けており、南加賀地区の3市1町(小松市、加賀市、能美市、川北町)で支援する。	9,492,000	9,397,000	R3.1	R3.1	受診者の減少等に伴う南加賀急病センター事業負担金 9,492千円	コロナ禍により経営に大きな影響を受けた南加賀急病センターを支援し、地域の救急医療体制の継続に繋がった。
39	小中学校 手洗い蛇口 レバー式・自動水栓化事業	教育庶務課	直接手に触れない蛇口に交換することで、学校における新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図る。	21,238,800	21,026,000	R2.11	R3.3	小中学校の手洗い蛇口を、レバー式・自動水栓式に改修 小学校18校、中学校6校	直接手に触れない蛇口に交換することで、感染拡大防止を図ることができた。
40	体育協会体温計購入助成事業	スポーツ推進課	加賀市体育協会が実施する「スポーツ活動における新型コロナウイルス感染症防止事業」に対して補助を行う。	2,590,000	2,564,000	R2.8	R2.10	加賀市体育協会に体温計を購入するための補助金を交付	スポーツ活動における感染拡大防止を図ることができた。

No.	事業名	所管課	事業概要	総事業費 (円)	臨時交付金 充当額(円)	事業始期	事業終期	実施状況	事業効果
41	多子世帯放課後児童クラブ利用助成事業	子育て支援課	コロナ禍における子育て世帯の経済的支援を強化するために放課後児童クラブの利用助成の全額補助の対象を、小学1年生から3年生までの第2子まで所得制限なしに拡大する。	7,207,645	7,123,000	R2.12	R3.3	多子世帯放課後児童クラブ利用助成(拡充分) 219人	多子世帯放課後児童クラブ利用助成の対象を拡充したことで、コロナ禍における多子世帯の生活を支援することができた。
42	多子世帯児童生徒給食助成事業	学校指導課	コロナ禍における子育て世帯の経済的支援を強化するため、多子世帯における第2子以降の児童生徒をもつ保護者を対象に給食費を助成する。	19,269,949	19,077,000	R2.12	R3.3	多子世帯等児童生徒給食助成(拡充分) 998人	コロナ禍における多子世帯の生活を支援することができた。
43	子ども・子育て支援交付金	子育て支援課	新型コロナウイルス感染症の影響により、放課後児童クラブが平日の午前中から開所するために要した経費を助成する。	15,346,644	3,723,000	R2.4	R3.3	小学校の臨時休業に伴い、放課後児童クラブを平日午前中から開所するために要した経費を助成 22クラブ	放課後児童クラブを平日午前中から開所したことで、保護者の負担軽減に繋がった。
44	学校保健特別対策事業費補助金	教育庶務課	(感染症対策のためのマスク等購入支援事業) 小中学校の再開にあたり、集団感染のリスクを避けるため、保健衛生用品等を購入する。	1,556,000	770,000	R2.4	R3.1	小中学校の再開にあたり、集団感染のリスクを避けるための保健衛生用品等を購入	保健衛生用品等の購入により、感染予防対策を図ることができた。
45	公立学校情報機器整備費補助金	学校指導課	(学校からの遠隔学習機能の強化事業) 学校からの遠隔学習を強化するため、教師が学校で使用する機器を整備する。	784,080	345,000	R2.10	R2.12	遠隔学習用カメラの購入 小学校18校、中学校6校	遠隔学習用カメラを整備することで、感染拡大防止に繋げることができた。
46	文化芸術振興費補助金	文化振興課	(文化施設の感染予防対策事業) 石川県九谷焼美術館の空調に動作不良があることから、早急に設備を改修し、公共空間での感染機会を減少させる。	1,045,000	518,000	R2.7	R2.9	石川県九谷焼美術館の空調設備を改修	空調設備の改修により、感染拡大防止を図ることができた。
47	母子保健衛生費補助金	健康課	(新型コロナウイルス感染症の流行下における妊産婦総合対策事業(オンラインによる保健指導及び児童等支援サービスに限る)、乳幼児健康審査個別実施事業) パパママ教室の参加や、乳幼児相談の訪問や来所を躊躇する妊産婦と、ネットワーク環境で保健指導等の対応ができる環境を整備及び、乳幼児健康診査(歯科)の個別実施。	643,852	320,000	R2.10	R3.3	オンラインによる保健指導等ができる環境を整備	ZoomやLINE等のオンラインにより、妊産婦が安心して保健指導等を受ける環境を整備し、周知ができた。
48	無線システム普及支援事業費等補助金	スマートシティ課	市内の高速通信(光ファイバ網)の未整備エリア解消及び市民へのより低廉なインターネット環境を整備する。	71,576,000	34,346,000	R3.1	R4.3	光ファイバ網整備事業(高度無線環境整備推進事業)補助金を電気通信事業者に交付	コロナ禍により生活に困窮する市民等へ低廉なインターネット環境を提供するための光ファイバ網の整備に寄与することができた。
49	学校保健特別対策事業費補助金	教育庶務課、学校指導課	(学校再開に伴う感染症対策・学習補償等に係る支援事業) 小中学校の再開にあたり、集団感染のリスクを避け、児童生徒が安心して学ぶことのできる体制の準備を推進する。	54,470,445	26,963,000	R2.7	R3.3	学習用大型モニター、PC端末等を整備	集団感染のリスクを避け、児童生徒が安心して学ぶことのできる体制を整備できた。

No.	事業名	所管課	事業概要	総事業費 (円)	臨時交付金 充当額(円)	事業始期	事業終期	実施状況	事業効果
50	学校臨時休業対策費補助金	学校指導課	令和2年3月2日からの、学校における全国一斉臨時休業に当たって発生する、事業所に対して既に発注されていた食材に係る違約金等	2,938,531	606,000	R2.5	R2.6	パン・炊飯・牛乳キャンセル等に係る違約金を支出	小中学校の臨時休業に伴う給食の中止に、保護者負担を増やすことなく対応できた。
51	疾病予防対策事業費等補助金	健康課	(新型コロナウイルス感染症の流行下における一定の高齢者等への検査助成事業) 65歳以上の高齢者及び基礎疾患を有する者に対して、PCR検査の助成を行う。	1,142,100	380,000	R2.9	R3.3	検査助成延件数 38件	市独自のPCR検査体制を構築し、感染拡大防止を図ることができた。
52	障害者総合支援事業費補助金	ふれあい福祉課	(特別支援学校等の臨時休業に伴う放課後等デイサービス支援事業) 特別支援学校への一斉臨時休業の要請がなされたことに伴い、保護者が仕事を休めない場合に自宅等で1人で過ごすことができない児童がいる世帯における放課後等デイサービスの利用の増に対する財政支援を目的とする。	69,516	17,000	R2.4	R3.3	特別支援学校の臨時休業に伴い、放課後等デイサービスの利用の増に対する財政支援を実施	放課後等デイサービスの利用の増に対する財政支援を実施したことで、保護者の負担軽減に繋がった。
53	学校保健特別対策事業費補助金	学校指導課	(学校再開に伴う感染症対策・学習保持等に係る支援事業及び感染症対策等の学校教育活動継続支援事業) 学校における感染拡大のリスクを最小限にし、感染症対策を強化するために必要となる保健衛生用品等や備品等の購入経費に活用し、学校教育活動を円滑に継続する。	21,971,807	10,985,000	R3.5	R4.3	除菌脱臭機等を購入	感染症対策を強化するための備品等の購入により、学校教育活動を継続することができた。
54	飲食店緊急支援金事業	商工振興課	感染拡大の予防策として、自主的に休業する市内飲食店舗に協力金を支払う。	59,900,000	58,928,000	R3.2	R3.7	緊急支援金支給件数 令和2年度 124件 令和3年度 156件	感染拡大予防のため、自主的に休業した飲食店への支援を行うことができた。
合計				1,616,809,910	1,483,944,000				